



Padre Ángel Fernández Artime  
Bienvenido a Japón!

サレジオ会総長アンヘル・フェルナンデス・アルティメ神父様来日  
「サレジオ家族の集い」に参加!

2018年11月11日

フェルナンデス総長様は、ドン・ボスコの第9代後目の後継者。ドン・ボスコ自身が創立した3つのグループ、すなわち、サレジオ会、サレジアン・シスターズ、サレジャーニ・コーペラトリーノのメンバーにとってはもちろんのこと、それぞれの立場や使命を分かち合う中で広がっていったすべてのサレジオ家族にとって、総長様の来日は、ドン・ボスコの来日のような喜びの日々でした。

総長様は、11月7日から6日間にわたってサレジオ会が活動している日本各地を訪問し、様々なグループと出会われました。10日夕方、調布サレジオ神学院で行われた「SYMの集い☆スペシャル～総長と若者の集い～」には、日本中から130名を超える若者が参集。そこには、VIDESジュニア数名が参加し、身近に総長様とお話するという感動的で貴重な体験をしました!



11日には、「サレジオ家族の集い」が星美学園（東京都北区）で開催され、約400名が参加しました。その中で、各グループの活動紹介が行われました。総長様は、VIDES世界大会にも出席され、世界各地で活動を展開し成長しているVIDESについての理解があるので、私達の発表にも興味深く目と耳を傾けてくださいました。（日本語で発表でしたので…）

共に新しい地平を拓いていくための  
意義深い出会い

VIDES JAPANにとっては、日本で初めて「サレジオ家族の集い」に参加するという歴史的瞬間の集いになりました。1994年創設以来、星美学園関連の集いに参加することはありましたが、どちらかと言うと地道に独自のボランティア活動を展開してきたので、サレジオ家族のメンバーとしての認知度はあまりなかったかもしれません。今、約25年の歳月を経てしっかり土台が築かれ、次の世代に引き継いでいく時代(とき)が来たのを感じています。



奇しくも、サレジアン・シスターズの本部レベルでも、VIDESが「青少年司牧」分野に正式に位置づけられました。教育分野の中で主流の学校教育や教会での司牧の他にも、卒業後の継続的な養成、また、公的な組織や枠組みの中に居場所を見出せない現代の青少年の教育に私達が開いていくために、VIDESが展開している種々のボランティア活動は、意義あるものだということが明白になったのです。

総長様の来日は、私達自身がこのようなVIDES JAPANのアイデンティティを意識化するように、そしてまた、同じルーツを持ったサレジオ家族にも存在をもっと知ってもらい、共に手を携えて、より“貧しい”青少年のために自分の力や時間など目に見えない財産・見える財産等を分かち合って生きていく新たな地平を拓くよう好機を与えてくださいました。



VIDES

秋のスマイルフェスタ

2018年10月28日(日) in BIVIO

10/28(日)に赤羽駅西口にある商業施設BIVIOの七福神広場にて、スマイルフェスタが開催されました!今年で3年目となったフェスタは、赤羽の地域活性化のために様々な団体が集まり、にぎやかな催しとなりました。今年は無事、晴天に恵まれ、小さいお子様から、お年寄りまで、幅広い年齢層の方々に楽しんでもらえました。VIDESからはサクソ演奏、ダンス、ヴァイオリン演奏のステージをご用意しました。



アンサンブルサクソゴレンさんによるサクソ演奏。ハロウィンの仮装で子どもたちの好きなアンパンマンやおかあさんといっしょなどの曲を演奏して頂きました。子どもたちも大喜びです!



武内良太郎さんによるヴァイオリン演奏。演奏曲を当てるクイズ形式のステージで盛り上がりました。最後にはアンコールも!



星美学園の高校1年生2人によるK-POPダンスとタップダンス。観客はくぎ付けでした。



他には北区を拠点に活動するいろむすびcafeさんによるハイハイレースや、ユニクロさんと子どもたちによる初めてのコーディネイト体験ステージ、仮装コンテストが行われました。



大浦友さんによるダンスステージ。即興で踊ったり、子どもたちをステージ上に呼んで、簡単なダンスと一緒に踊ったりしました。子どもたちは真剣に真似をしながらニコニコ楽しんでいました。

最後にはきちんと  
VIDESの宣伝もしてきましたよ!  
ユースは絶賛メンバー募集中です!

今年のフェスタも盛況のうちに無事に終わりました。

お手伝いいただいた方々、  
本当にありがとうございました!

活動の場を広げられるよう、  
ユースはこれからも頑張っていきます!